事例No.	1930
公表年度	R4
団体の属性	中核市
団体名	秋田県秋田市

事例区分	公営企業

タグ	・市場事業 ・公共施設活用 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	指定管理

事例内容・タイトル

地方卸売市場への転換と指定管理者制度の導入

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【秋田県秋田市】
地方卸売市場への転換と指定管理者制度の導入

指定管理 **市場事業**

秋田県秋田市産業振興部中央卸売市場市場管理室

● 取組の概要

民間ノウハウの活用により市場を効果的及び効率的に管理し、経費の削減を図るため、指定管理者制度の代行制を導入した。

◆総事業費　6,602千円

◆背景

- 市が運営管理を行う中央卸売市場のうち青果・水産物部については、青果物・水産物の取扱数量の減少によって料金収入が減少していた。
- 将来に渡り生鮮食料品の安定的な供給を維持するため、経費を削減することとし、安定的に経営を継続できる具体的な運営形態を検討した結果、指定管理者制度を導入することとした。

◆具体的内容

- 青果部及び水産物部を中央卸売市場から地方卸売市場に転換した。
- 市場を開設当時から青果部及び水産物部の精算業務を担っていた法人を母体とした株式会社を指定管理者に指定し、徴収については、収入面でのリスクを軽減し、事業の継続性を高めるため、代行制を採用した。

◆効果

- 市の財政負担である人件費（約55,000千円/年）を削減することができた。
- 民間事業者による柔軟で迅速な施設の維持管理が可能となった。

● 取組のポイント

- 今後の市場のあり方について調査研究を行うために専門部会を設置した。
- 市場を開設当時から青果部及び水産物部の精算業務を担っていた法人を母体とした株式会社を指定管理者に指定した。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　305,062人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　906.07km^2（令和4年1月1日時点）
- 年間取扱数量　52,600t（令和3年度）

市場転換と指定管理イメージ

中央卸売市場
（青果・水産物部、花き部）
市による運営管理

↓

公設地方卸売市場
（青果・水産物部）
指定管理者による運営管理
平成24年4月運用開始

中央卸売市場
（花き部）
市による運営管理

● 取組のスケジュール

- 平成19年頃から今後の市場のあり方や市場転換に伴う検討委員会にて検討開始。
- 平成24年4月から青果・水産物部の指定管理者制度運用開始。

● 今後の展望

- 令和６年度より花き部の地方市場への移行を予定しており、指定管理者により３部門を運営管理することとしている。